

都立光丘 高等学校 令和4年度(2学年用) 教科 美術 科目 美術Ⅱ

教科：美術 科目：美術Ⅱ 単位数：2単位  
 対象学年 2学年 1～6組  
 教科担当者 井上 浩  
 使用教科書 美術2 光村図書

科目 美術Ⅱの目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元・指導項目・内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学 期	<素描> 「鉛筆による素描表現」 ・明度によるグラデーション ・立方体、球体の明暗表現	・鉛筆で明度によるグラデーションを作成し、それをもとに立体の明暗表現を適切に行う	・明暗による表現等が感情にもたらす効果や造形性を理解している ・用具や材料の特性を生かして表現している ・主体的に制作活動に取り組もうとしている	4
	<素描> 「鉛筆デッサン・静物モチーフ」 ・描画用具としての鉛筆の基本的表現技法 ・デッサン表現の造形要素	・描画用具としての鉛筆の使い方、デッサンの基本的な表現技法について理解する ・デッサン表現の造形要素(構図・形体・明暗・質感)の意味について実制作を通して理解する ・制作の中で表現のねらい、または主題を設定できるようにする	・形や明暗による表現等が感情にもたらす効果や造形性を理解している ・用具や材料の特性を生かして表現している ・主体的に制作活動に取り組もうとしている	8
	<デザイン> 「文字デザイン・レタリングによる課題」 ・明朝体、ゴシック体の基本的なエレメント ・レタリング文字形体の視覚的な調和	・レタリングの一般的な書体として明朝体・ゴシック体を取り上げ、その基本的なエレメントについて理解する ・文字形体の視覚的な要素のバランスのとれた構成について理解する	・文字形体の特色とそのデザイン性を理解している ・用具や材料の特性を生かして制作している ・主体的に制作活動に取り組もうとしている	8
2 学 期	<デザイン> 「補色による平面構成」 ・色彩の基本的な事項 ・補色対比を用いた平面構成課題の制作	・色彩の基本的な事項(明度・彩度・色相、明度対比、補色対比等)について理解する ・幾何的な図形要素(直線・曲線)による単純な分割面と補色による配色の効果について工夫して制作できる	・色彩による表現等が感情にもたらす効果や造形性を理解している ・用具や材料の特性を生かして制作している ・主体的に制作活動に取り組もうとしている	13
	<デザイン> 「ペーパークラフト・紙袋のデザイン」 ・ペーパークラフトの基本的制作技法 ・実用性や使用目的を意識した紙袋の制作	・ペーパークラフトの基本的な制作技法について理解する ・実用性や使用目的を考えてデザインし、そのイメージをもとに計画性をもって制作できる ・紙袋の表面を行う文字や装飾パターンは、使用目的に合わせてわかりやすいデザインをつくる	・形や色、質感による表現等が感情にもたらす効果や造形性を理解している ・用具や材料の特性を生かして表現している ・実用性や使用目的を意識してデザインを工夫している ・主体的に制作活動に取り組もうとしている	15
	<デザイン> 「鋳造によるクラフトデザイン」 ・鋳造による成形技法 ・軽金属の加工、表面処理 ・素材を生かした造形表現	・鋳造による成形法の一部について理解する ・軽金属素材の加工、研磨の一部について理解する ・軽金属による装飾工芸として素材を生かしたデザインをつくる	・形や色、質感による表現等が感情にもたらす効果や造形性を理解している ・用具や材料の特性を生かして表現している ・主体的に制作活動に取り組もうとしている	10
3 学 期	<彫刻> 「紙粘土による彫刻表現」 ・紙粘土のモデリングによる成形技法 ・彫刻の造形表現	・紙粘土によるモデリング技法の基本について理解する ・彫刻の造形性(量塊性・動勢・テクスチャー等)について実制作を通して理解する	・形や色による表現等が感情にもたらす効果や造形性を理解している ・用具や材料の特性を生かして表現している ・主体的に制作活動に取り組もうとしている	12
				合計 70